

ご利用の前に

本ファイルはバージョンの最後にiがつく「USBメモリのセキュリティ グループエディション」(以降では、単に『iバージョン』と呼ぶことにします。)について、通常のグループエディションからの変更点やiバージョンご利用上の注意点を中心に説明しています。iバージョンはヘルプメニューのバージョン情報で表示されるバージョンの最後にiがついています。

i はインターネットを意味します。セキュリティ機能をインストールした USB メモリのライセンス認証をインターネット接続を利用してサーバーでおこないます。PCにインストールする「USBメモリのセキュリティ」もライセンス管理のためインターネット接続が必要になります。

【特徴】

セキュリティ機能をインストール後ライセンス認証が完了していない USB メモリは同じ製品・容量の USB メモリにデュプリケータなどを利用してコピーすることが可能です。

ライセンス認証が完了した USB メモリはデュプリケータなどを利用してコピーしてもセキュリティを解除して利用することができません。

ご利用上の注意

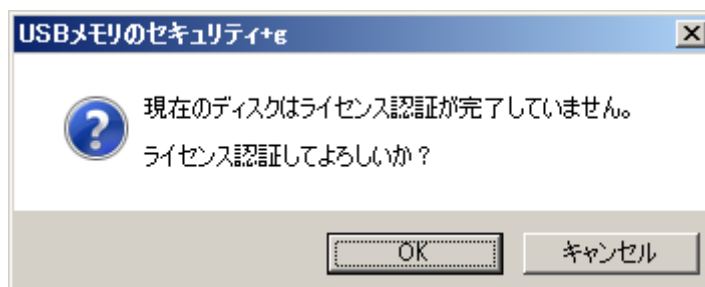
1. ライセンス認証は、HTTP プロトコルでおこなわれますのでインターネットに接続してホームページが閲覧できるPCで通常は通信できますが、イントラネット内のPCなどインターネット接続に制限のあるPCでは通信できない場合があります。
2. デュプリケータなどを利用してコピーされる USB メモリは必ずしも同じ製品である必要はありませんが、詳細な仕様が異なる場合正常に動作しない可能性があります。
3. iバージョンはライセンス管理のためにUSBメモリのシリアル番号を利用しています。通常のUSBメモリにはシリアル番号が設定されていますが、USBメモリにシリアル番号が設定されていない場合、ライセンス認証できません。
4. ライセンス認証が完了したUSBメモリに次の①②をおこなうことは可能ですが、おこなうとサーバーに情報が残ったままになり削除することができません。結果としてライセンス認証して利用できるUSBメモリの数が減ることになりますので、おこなわないようご注意ください。
 - ① iバージョンでライセンス認証が完了したUSBメモリからiバージョンの「操作メニューのアンインストール」以外の方法でセキュリティ機能を削除すること。
 - ② iバージョンでライセンス認証が完了したUSBメモリにiバージョン以外の「USBメモリのセキュリティ」でセキュリティ機能をインストールすること。

以下に通常のグループエディションと異なる i パージョンの動作などについて説明しています。

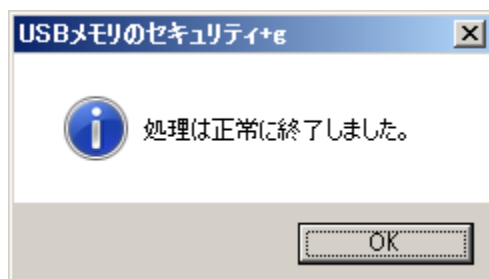
1. USB メモリのライセンス認証

セキュリティ機能をインストールした USB メモリ内の解除ツール (UsbEnter.exe) を起動するとライセンス認証の確認画面が表示されます。

デュプリケータなどを利用してコピーされる前に、保護領域に「安全な取り外しツール」やその他のファイルを入れられる場合は、キャンセルして下さい。

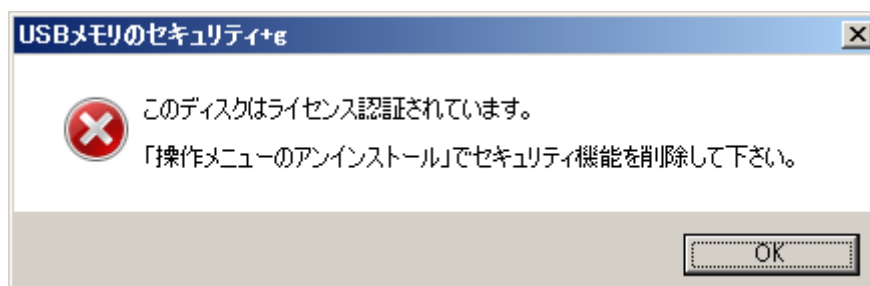


OK ボタンをクリックして次の画面が表示されましたら、ライセンス認証は正常に完了しています。次回以降は解除ツール (UsbEnter.exe) の起動時にライセンス認証の確認画面は表示されません。



2. USB メモリへのインストール

セキュリティ機能がインストールされていない USB メモリ・及びライセンス認証が完了していない USB メモリへのインストールは可能ですが、ライセンス認証が完了している USB メモリにセキュリティ機能をインストールしようとすると次のエラーが表示されます。



このエラーが表示された場合は、「操作メニューのアンインストール」でセキュリティ機能を削除後、インストールをおこなうことが可能です。

3. ライセンスメニューの「PCのライセンス」

PCへのライセンス登録時にインターネットを利用したライセンス認証はおこなわなくなりました。ライセンス登録後、「PCのライセンス」を選択すると「ライセンス認証可能なUSBメモリの数」と「ライセンス認証が完了しているUSBメモリの数」をサーバーから取得して表示します。

4. ライセンスメニューの「手動認証」

PCへのライセンス登録時のライセンス認証がサーバーに接続できないためエラーになるPC環境でご利用いただく機能ですが、iバージョンではPCへのライセンス登録時のライセンス認証はおこなわないため削除しました。

5. ライセンスメニューの「ディスクの追加と削除」

iバージョンではライセンス認証が完了したUSBメモリの管理をサーバーでおこなうため削除しました。

6. ライセンスメニューの「ディスク一覧」

サーバーからライセンス認証が完了したUSBメモリの一覧を取得して表示します。

7. 操作メニューの「アンインストール」

ライセンス認証が完了したUSBメモリからセキュリティ機能を削除する場合、自動的にサーバーからUSBメモリの情報を削除します。

以上です。